

上志津原たより

2021 年 02 月 01 日発行
編集発行：上志津原町会広報係
発行責任者：町会長 中野 勇

- 班長会 (1 月 9 日)
- はらトピア改修工事 完了
- 緊急事態宣言 再び
- 町会・協力団体の状況
- 第 3 波の状況
- 日本の 2 月のイベント



■ 班長会 (1 月 9 日)

緊急事態の宣言が行われたことを受け、時間を短縮して開催しました。

1. 町会長挨拶 (中野町会長)

新年のあいさつは広報紙に掲載していますので割愛させていただきます。緊急事態の宣言が行われました。皆様の健康を願うばかりですが、「with コロナ」と云われて数ヶ月経過し、気持の慣れや油断があるのでと懸念があります。1 人 1 人が危機感をもって感染防止に努める事が重要ですので、今一度、気持ちを締め直して頂けるようお願い致します。班長会も今回を含め残り 3 回となりました。次年度に向けた活動を開始しますので、最後までご協力をお願い致します。

2. 子供会からのお知らせ (北原会長)

いつもご協力ありがとうございます。1 月 17 日 (日) 廃品回収を予定しています。12 月は多くのご協力があり、例月より収益が増えました。ご協力ありがとうございました。また、「6 年生を送る会」については開催を見送り、記念品を贈呈することを計画中です。

3. まちづくり委員会からのお知らせ (萩庭会長)

はらトピア体操会、はらじゃん塾は非常事態の宣言を受け当面は休会となりました。議事次第に掲載の通りです。

4. 防災防犯委員会 (見上会長)

緊急事態の宣言を受け防災防犯パトロールは当面中止としました。

5. 会館・ふれあい通りの清掃当番など

清掃当番表に従って対応をお願いします。

6. その他

町会長：自治会館の改修工事が終わりました。綺麗になりましたので今後も大切にお使い頂けるようお願い致します。

副会長：安否確認訓練、認知症声掛け訓練の様子が原たよりに掲載されていました。一読頂き継続にご協力頂ければと思います。新型コロナウイルスの感染状況が拡大しています。学校でも検討が重ねられ、様々な工夫が行われています。皆さんも感染防止に努めて頂けるようお願い致します。

会計：歳末たすけあい募金のご協力ありがとうございました。募金及び町会費など未提出の方は会計までお願いします。

広報：はらたよりの各戸配布をお願いします。

総務：次年度班長さんへ引継ぎ等について、感染拡大の状況を踏まえ、2 月・3 月の班長会は内容の見直しを予定しています。お知らせの文書を用意しましたので次期班長さんへの周知をお願い致します。

2 月班長会は 2 部制とし時間を変えて開催します。第 1 部は通常の班長会で当年班長さんのみ参加、第 2 部は次年度班長さんのみ参加で係決めを行う予定です。例年 2 月班長会では各係の代表者に簡単な業務説明を行って頂いていましたが、各係業務の説明資料を作成しましたので、これに代用します。また、3 月班長会では、各係の顔合わせと引継ぎを行っていましたが、係毎の時間割を作成しましたので、指定する時間で顔合わせと引継ぎを行って下さい。また、各班の引継ぎについては例年通り各班で個別に行ってください。

8. 今後の予定

次月班長会 2 月 6 日 (土) 19 時

■ はらトピア改修工事 完了

はらトピアの改修工事が完了しました。改修内容は、①照明の LED 化、②旧式空調機器の入替え、③トイレの洋式化とバリアフリー化です。この改修工事は佐倉市の助成金対象となります。新型コロナ感染拡大の影響で工事期間の延長があり、ご利用の皆様にご不便をお掛けしました。ご協力いただきありがとうございました。とても綺麗に仕上げました。これまで以上に大切にお使い頂けると嬉しいです。(広報)



■ 緊急事態宣言 再び

1 月 7 日 (木) 2 度目の緊急事態宣言 (期間：1/8～2/7) が行われました。寄稿時点で、初期の対象は埼玉・千葉・東京・神奈川で、その後、大阪・兵庫・京都・愛知・岐阜・福岡・栃木に対象が広がりました。変異種の国内感染が相次いで確認され終息の見通しが立たない状況です。

この宣言により、1 度目の宣言 (期間：4/7～5/25) が行われた時のことを思い出しました。宣言の前から外出や営業の自粛、学校の休校などが行われ、私達の生活が一変しました。世界的なマスク不足は深刻で、マスクを入手するための長蛇の列がニュースになりました。当時はまだ得体の知れないウイルスだったこともあり、様々なフェイクニュースが流れ、私達を更に混乱させる状況に陥っていました。また、著名人の訃報が伝えられ、「死」を身近に感じるようになっていました。「3 密」を避け、感染防止対策を徹底することで、新規感染者数が減少し感染状況が改善した事は、1 人 1 人の努力の成果だと思います。一方で、人と人の接触が断たれ、築き上げてきたコミュニティが崩壊する危機に陥りました。「そう云えば 今日誰とも 会話なし 運動不足 1 人つぶやく」と就寝前にふとひらめいたりもした。徐々に心が病んで行く、そう云う空気に包まれていました。ただひたすら耐える日々、もうあの生活には戻りたくないと思うことでしょう。

2 度目の緊急事態宣言。1 度目の宣言時と私達が置かれている状況は異なります。得体の知れない恐怖に怯えながら手探りで戦っていましたが、今は違います。正しく理解し、感染リスクを軽減することが何より重要です。

1. 人から人へどのように感染するか

(1) **飛沫感染** 感染者が咳やくしゃみをしたときに、鼻や口から飛散する飛沫にウイルスが含まれており、それを周囲(2m 以内)にいる人々が吸い込むことによって、感染します。

(2) **接触感染** ドアノブや手すりのような環境表面は人々が頻りに触れるところで、感染者の手指も触れます。ウイルスは環境表面に最大 3 日程生息できるので、その期間に別の人が触れば、手指にウイルスが付着します。眼や鼻などの粘膜に手指が触れることによって感染します。

2. 感染防止策

(1)(2)のリスクを減らすことが対策であり、3 つの基本対策は変わりません。

① 身体的距離の確保、② マスクの着用、③ 手洗い

2 度目の宣言で注目される施策は、飲食店に対する営業時間の短縮を 20 時までとする (ただし、酒類の提供は 11 時から 19 時までとする) としている点です。①距離の確保と②マスク着用が守られない条件が揃っているためです。厳密には飲食店毎に感染リスクに違いがありますので、一律に制限することは努力している飲食店が報われない状況になってしまっています。

この冬、新型コロナウイルスとインフルエンザのダブル流行が懸念されていましたが、インフルエンザについては例年より大幅に少ない傾向で推移しています。同じウイルス性感染症ですから感染防止対策の効果が現れているものと思います。そう考えると新型コロナウイルスの感染力がいかに強力でインフルエンザの比ではない事が良く分かります。



2 月より特定範囲を先行してワクチンの接種が開始され、順次範囲が拡大される計画です。時期未定ながら人口の 3 分の 2 以上が免疫を獲得すれば集団免疫の効果が表れ、パンデミックが終息に向かうと云われています。この予測についても確実なものではなく、正確に予測することが大変に難しい状況であることに変わりありません。感染状況についてはグラフ (Yahoo! Japan の提供する情報をお借りして掲載) で示す通り、第 3 波のピークを越えています。経済的な大激痛を伴いましたが、移動の制限・飲食店の制限は効果がありました。ワクチン接種が行き渡るまで、中途半端に終わることなく感染防止の徹底をお願い致します。(広報)

■ 町会・協力団体の状況

2 度目の緊急事態宣言を受け、町会及び協力団体の活動は再び自粛モードに入りました。1～3 月の班長会は次年度準備のために重要な時期を迎えています。これまで通りであれば、次年度班長さんとは班長会で顔を合わせて丁寧に説明することで、不安を解消することができたと思いますが、リスク低減のため内容を簡素化し、時間も短縮することが必要となりました。口頭で伝えていた内容を可能な限り文書化して配布、口頭では最小限の連絡と依頼に努めることにしました。次年度班長さんには初めて班長を担う方もおられるので、文書では伝わり難いと懸念しています。読み手に伝わるようにと総務が経験をもとに文書作成を担っています。今後の町会行事は例年通りのスケジュールで進める予定であります。

- 2 月 班長会 次年度班長さんの係決め（新旧で時間帯を分散）
- 3 月 班長会 各係の新旧引継ぎ（係ごとに時間帯を分散）
- 会計監査 感染防止対策の上で実施
- 4 月 定期総会 縮小開催、又は資料配布に代替

感染状況を見極めつつの対応を進めます。

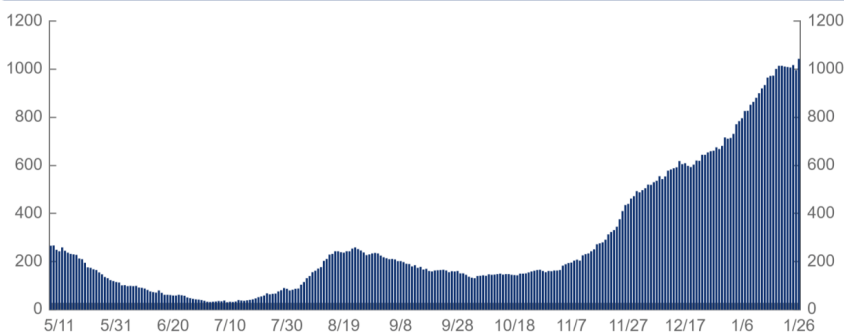
協力団体の行事ですが、夏の第 2 波を乗り越えコミュニケーションが復活し町会内に笑顔が戻って来ていましたが、第 3 波が到来、昨年 11 月から感染者数が増え始め、お正月明けに急増しました。日々のニュースを見聞きして「やっぱりか」と落胆、一気に自粛ムードに包まれました。1 月 7 日、緊急事態宣言が発せられたことを受け、町会及び協力団体の活動の縮小や中止が決定しました。はらトピア体操会、はらジャン塾も当面の休会が決定しました。また寂しい状況になりますが、命や健康には代えられませんので仕方ない判断と思います。感染防止を最優先に考え、出来る限りの行動自粛に努めましょう。晴れて一堂に会するその日まで。（総務）

■ 第 3 波の状況

東京都の 1 日の新規感染者数は昨年夏 200 人前後を推移していましたが、1 月には 2,500 人に迫る状況まで拡大しました。第 3 波の特徴としてウイルスの変異と感染者数の急増があげられます。現時点では明確な分析結果は出ていませんが、因果関係があると云われています。また、感染力の強さと毒性の強さ（致死率）は異なります。今のところ国内では毒性の強いウイルスは確認されていません。とは言え、一定の割合で重症化していますので、感染者数が急増したことで重症患者数も急増し、医療体制が危機的状況に追い込まれました。

<出典>厚生労働省発表

国内の重症者数の推移



重症化に関する厚生労働省の発表

- ・重症化する割合：1.6%（60 歳未満 0.3%、60 歳以上 8.5%）
- ・重症化しやすい方：高齢者と基礎疾患のある方
- ・基礎疾患：慢性閉塞性肺疾患、慢性腎臓病、糖尿病、高血圧、心血管疾患、肥満

状況を打開するため、ワクチン接種による集団免疫の確立、又は効果的で副作用の少ない治療薬（抗ウイルス薬、抗炎症薬）の開発が急がれています。それまでは感染拡大を防止することが唯一の対策です。感染経路の追跡が不可能な状況に陥っていますので、無症状の方は濃厚接触者とならない限り PCR 検査を受ける機会がほぼありません。その為、潜在している無症状の感染者数を正確に把握することができていませんが、統計的に 10 倍以上と云われています。無症状・軽症を軽く捉えず、「感染しているかもしれない」という気持ちで感染防止に努めて頂きたいと思ひます。（広報）

■ クロスワード

千葉県各市町村名だよ。2 度使いもありです。2 月の風物詩で地方によって掛け声が微妙に異なるようです。（はらモン）



し		や	ち		さ		え
ろ		①	っ	っ			し
	ち	③	ら		も	が	
ち		う	せ	い	⑤	か	わ
の	う	ま	っ		む		さ
	な	み				④	
や	ん			さ	②	ら	

■ 日本の 2 月イベント

今年の節分は 2 月 2 日です。うるう年が関係しているのですが、2 月 2 日になるのは 124 年ぶりとのこと。記念に節分特集の記事を書こうとあれこれ調べていたのですが、奥が深く記事にまとめるには時間が掛かり過ぎるためボツになりました。代わって、今号では「日本の 2 月イベント」について記事にまとめました。皆さん、2 月のイベント、なにを思い浮かべますか？

- ・節分（2 月 3 日頃、2021 年は 2 月 2 日）
- ・建国記念の日（2 月 11 日）
- ・バレンタインデー（2 月 14 日）
- ・天皇誕生日（2 月 23 日）

それぞれについて雑学ですが少しばかり補足します。

「節分」

各季節の始まりの日（立春・立夏・立秋・立冬）の前日のこと。一般的には「鬼は外、福は内」と声を出しながら豆をまき、年齢の数だけ豆を食べ、厄を払う。掛け声は地方により異なり、代表的には群馬県の鬼石地域は「福は内、鬼は内」。まく豆にも違いがあり、北海道や東北地方では大豆ではなく落花生をまきます。千葉はどうでしょう？あなたのお家では何をまきますか？

「建国記念の日」

「の」が入る事に意味がありました。2 月 11 日は、初代天皇「神武天皇」が即位された紀元前 660 年 2 月 11 日がもとになっています。神武天皇の即位は日本書紀にも記されていますが、神話の人物とする説もあり、建国の日付としては明確ではないとの理由から「建国記念」を祝う日として「の」付きとなったようです。ちなみに、日本の祝日は祝日法で日付が定められていますが、「建国記念の日」だけは日付を政令で定めることになっています。

「バレンタインデー」

どきどき・ワクワクの 1 日です。主にキリスト教圏の欧米で毎年 2 月 14 日に行われるカップルが愛を誓う日に由来しています。チョコレートを贈るのは日本独自の習慣で、1958 年頃、チョコレート業者が都内デパートのイベントで「バレンタインにはチョコレートを贈ろう」と広告したことが始まりのようです。

「天皇誕生日」

第 126 代天皇徳仁の誕生日です。歴代天皇の誕生日は次の通りです。

第 124 代天皇裕仁（昭和）	4 月 29 日
第 125 代天皇明仁（平成）	12 月 23 日
第 126 代天皇徳仁（令和）	2 月 23 日

例年 1 月 2 日に新年一般参賀が行われますが、今年は感染拡大防止のため見送りとなり、代わってビデオメッセージが公開され話題となりました。

■ 町会の 2 月

コロナ禍のもと、定例以外の町会関連行事はほぼ中止となりました。2 月は町会関連行事がなく（少なく）、もともと寂しいと感じる月でしたが、今年はより強く感じます。なにか新しいイベントをまちづくり委員会で考えてもらえると嬉しいです。考えるだけでもワクワクしますね。

2 月 3 日は「立春」。春の始まりです。木々のつぼみや新芽がふくらみ、春の息吹を感じます。気持ちを切り替えて、ふれあい通りをゆっくりと散策はいかがでしょう。2 月の梅に始まり、桃、桜と賑わいが続きます。ふれあい通りの草花と木々については、「ようこそ！わが町上志津原」のフォトアルバム「上志津原散歩」を参考にされると良いと思ひます。四季折々の草花と木々が紹介されています。皆さんが撮影した写真なども「ワイワイ掲示版」（井戸端会議）より投稿して頂けます。珍しい、面白い写真をお持ちでしたらお願いします。（<http://kamishizuhara.web.fc2.com/>）

こよみでは「立春」ですが、まだまだ寒い日は続きます。三寒四温、徐々に春の到来を感じる季節です。感染予防対策を徹底していただき、健康にも十分ご配慮頂き元気にお会いできる日を楽しみにしております。（広報）

■ 子供会からのお願い

資源回収の収益は子供会の活動資金となります。

実施日：毎月第 3 日曜日（雨天決行です）

- ・紙類、ダンボール、牛乳パック、布類は通常のゴミ置き場
- ・アルミ缶は 9 時に「はらトピア」

（スチール缶とビンは回収できませんので入れない様をお願いします）

佐倉市が行う回収も資源回収ですが、子供会の資金とはなりません。

是非とも子供会へのご協力をお願い致します。

1 2 月の収益は 17,200 円でした。ご協力ありがとうございました！！

■ 編集後記

町会行事などを速やかにお届けすることを目的に、毎月発行を目指してきましたが、町会行事がほぼ行われず、記事にするネタもなく、振り返ればコロナ一色で、目的を外れてしまいました。「またコロナか」と思われた方も多しいと思います。次号以降は感染拡大が収束し、楽しい話題をお届けできると嬉しいです。3 月は卒園式・卒業式、4 月には入園式・入学式が予定されています。コロナ禍のもと、いろいろな制約が掛かると思われますが、無事に行われることを切に願ひます。（広報）